

# 指定管理者制度活用事業 総括評価シート

評価年月日：平成29年7月3日

評価者：健康福祉局指定管理者選定評価委員会

## 1. 業務概要

施設名	社会復帰訓練所
指定期間	平成25年4月1日～平成30年3月31日
業務の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者総合支援法第5条第13項に規定された就労移行支援事業</li> <li>・障害者総合支援法第5条第14項に規定された就労継続支援事業のうち、同法施行規則第6条の10第2号に規定された就労継続支援B型事業</li> <li>・施設等の維持管理に関する業務、設置目的を達成するために必要な業務</li> </ul>
指定管理者	名称：社会福祉法人 川崎聖風福祉会 代表者：理事長 磯上 充 住所：川崎市川崎区池上新町3-1-8 電話：044-288-5401
所管課	健康福祉局障害保健福祉部障害計画課（内線：33821）

## 2. 「評価の視点」に基づく事業期間全体の評価

	評価項目	事業実施状況等
1	市民や利用者に必要な量及び質のサービスを提供できたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●社会復帰訓練所の施設目的である在宅の障害者に対して、創作的活動や生活能力の向上のために必要な訓練、就労に必要な知識及び能力向上のために必要な訓練、求職活動に関する支援等一般就労に向けた支援の提供等を行い、利用者の自立の促進や在宅生活の質の向上を図り適切なサービスの提供に努めた。</li> <li>●就労継続支援では、作業終了時に「気分調べチェックシート」を利用者自身に記載してもらい、その日の作業内容・気分・睡眠等について自ら確認するとともに、職員も利用者の体調を把握するツールとして活用してきめ細かい支援に結びつけた。就労移行支援では、自身の症状への客観的な視点を得る事を目的として「K-S-T-E-P」を導入し、体調等を自己分析・報告する習慣の練習を行った。</li> <li>●サービス向上への取り組みとして、職員会議を実施し、利用者への支援のあり方について、個別支援計画表を基に、担当職員だけではなく職員全体で定期的に検討するとともに、活動・行事についての企画・検討や、業務改善について話し合ったり、職員会議以外の時間でも利用者の日常の様子、情報の共有に努めた。</li> </ul>
2	当初の事業目的を達成することができたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●以下のとおり、指定管理者の創意工夫、就労ニーズに応える取り組みにより、施設定員を上回る登録者を受け入れるなど、サービスが着実に提供されている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・就労支援事業を実施するにあたって、利用者の心身の状況等に応じて、支援を適切に行うとともに、サービス事業の提供が漫然かつ画一的なものとならないように考慮し、契約書、重要事項説明書で契約を行い、支援上必要な事項について、理解しやすいよう丁寧に説明を行い、質の高いサービスを提供した。</li> <li>・実際の職場を想定した作業環境を提供し、職場研修を実施しながら利用者にあった仕事を考えるとともに、作業等生産活動やレクリエーション等活動の機会を提供を通じて、知識及び技術、役割、交流等能力の向上のための便宜を適切かつ効果的に行い、能力と希望に応じた就労の機会の確保の支援を実施した。</li> <li>・障害の特性に配慮し生活状況を把握しながら、生きがいや、生活意欲を重視した個別支援計画を作成し、計画に基づき実施した。</li> </ul> </li> </ul>
3	特に安全・安心の面で問題はなかったか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●以下のとおり、特に安全・安心の面で問題はなかった。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康管理対策として、利用者の健康診断及び栄養士による栄養講座を年1回、精神科医師による診察と健康相談を毎月1回行った。</li> <li>・火災、地震に備え、実際に災害が発生しても、利用者、職員が敏速かつ冷静に対応できるように、昼間災害を想定して、通報、消火、非難誘導訓練等の防災訓練を年2回実施し、安全・安心への取り組みを行っている。</li> <li>・法人本部及び各事業所連絡先、訓練所内の緊急連絡網を作成して職員に周知した上で、日々の利用者の健康状態や生活状況の把握に努めるとともにその情報の共有化を図り、利用者の不調時に備え、利用者一人ひとりの緊急連絡先の確認を行った。</li> <li>・緊急時における職員対応の流れを再確認し、利用者の様子が少しでも違った方がいた場合は、その都度話を聞き、不安感を減らすように努め、状況に応じて御家族とも密に連絡を取るよう配慮を行った。</li> </ul> </li> </ul>
4	更なるサービス向上のために、どういった課題や改善策があるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●精神障害者の特性として病気の状態により、常時安定した施設利用が見込めないため、作業等生産活動やレクリエーション等、魅力ある企画及び創意工夫を図ることが必要。そのために事業所の明確なコンセプトを打ち出し、必要としている利用者が安心して利用できるような取組を進めるとともに、川崎市内の関係機関とも連携を図り、一層のサービス向上に努めることが必要。</li> <li>●急な体調変化等想定されることから、今後とも利用者の体調の状況・現状等の確認・把握を徹底し心身に配慮しながら、職員間の情報共有、積極的な声掛けを行い、事故を未然に阻止するとともに、早期に把握できるように努めることが必要。</li> </ul>

### 3. これまでの事業に対する検証

	検証項目	検証結果																																																																																																									
1	所管課による適切なマネジメントは行われたか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●毎年度終了後に事業報告書と次年度の事業計画書の提出があり、その際に運営状況の確認を行っている。また、ヒアリング等により履行状況を確認し、事業の実施状況の把握を行うとともに、運営法人が適正に業務を行っているか緊密に連絡を取っている。</li> </ul>																																																																																																									
2	制度活用による効果はあったか。	<p>(サービスの向上)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●制度導入後、精神障害者の就労ニーズに応えるべく、施設定員を上回る登録者を受け入れている。就労関連事業の新たな取り組みや、施設外での就労機会の創出など、積極的に行っていることは評価できる。</li> </ul> <p>【利用実績】</p> <p>＜就労継続支援 B 型事業＞ (定員：20 名)</p> <table border="1" data-bbox="504 474 1270 629"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25 年度</th> <th>H26 年度</th> <th>H27 年度</th> <th>H28 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録者数</td> <td>24 人</td> <td>29 人</td> <td>34 人</td> <td>35 人</td> </tr> <tr> <td>利用総数</td> <td>2,430 人</td> <td>2,742 人</td> <td>3,877 人</td> <td>3,515 人</td> </tr> <tr> <td>事業日数</td> <td>244 日</td> <td>243 日</td> <td>245 日</td> <td>243 日</td> </tr> <tr> <td>1 日平均</td> <td>10 人</td> <td>11 人</td> <td>16 人</td> <td>15 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>＜就労移行支援事業＞ (定員：10 名)</p> <table border="1" data-bbox="504 658 1270 813"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25 年度</th> <th>H26 年度</th> <th>H27 年度</th> <th>H28 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録者数</td> <td>6 人</td> <td>4 人</td> <td>4 人</td> <td>2 人</td> </tr> <tr> <td>利用総数</td> <td>1,359 人</td> <td>864 人</td> <td>652 人</td> <td>482 人</td> </tr> <tr> <td>事業日数</td> <td>244 日</td> <td>243 日</td> <td>245 日</td> <td>243 日</td> </tr> <tr> <td>1 日平均</td> <td>6 人</td> <td>4 人</td> <td>3 人</td> <td>2 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(経費の節減)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●職員の産休などで人件費に関わる収支が増減することがあるが、経費節減に努め収支差額もプラスとなっていることから、効果が図られている。</li> </ul> <p>【収支状況】 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="504 956 1281 1294"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25 年度</th> <th>H26 年度</th> <th>H27 年度</th> <th>H28 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入合計</td> <td>41,350</td> <td>39,384</td> <td>39,281</td> <td>38,381</td> </tr> <tr> <td>給付費</td> <td>30,297</td> <td>26,178</td> <td>31,344</td> <td>28,366</td> </tr> <tr> <td>指定管理委託料</td> <td>4,538</td> <td>4,703</td> <td>4,703</td> <td>4,703</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>6,516</td> <td>8,503</td> <td>3,234</td> <td>2,731</td> </tr> <tr> <td>支出合計</td> <td>39,341</td> <td>44,339</td> <td>37,485</td> <td>30,476</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>29,419</td> <td>34,208</td> <td>28,299</td> <td>21,797</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>3,776</td> <td>2,835</td> <td>1,485</td> <td>1,746</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>1,609</td> <td>1,946</td> <td>4,951</td> <td>1,659</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>4,538</td> <td>5,350</td> <td>2,751</td> <td>5,274</td> </tr> <tr> <td>収支差額</td> <td>2,009</td> <td>▲4,955</td> <td>1,795</td> <td>7,904</td> </tr> </tbody> </table>		H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	登録者数	24 人	29 人	34 人	35 人	利用総数	2,430 人	2,742 人	3,877 人	3,515 人	事業日数	244 日	243 日	245 日	243 日	1 日平均	10 人	11 人	16 人	15 人		H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	登録者数	6 人	4 人	4 人	2 人	利用総数	1,359 人	864 人	652 人	482 人	事業日数	244 日	243 日	245 日	243 日	1 日平均	6 人	4 人	3 人	2 人		H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	収入合計	41,350	39,384	39,281	38,381	給付費	30,297	26,178	31,344	28,366	指定管理委託料	4,538	4,703	4,703	4,703	その他	6,516	8,503	3,234	2,731	支出合計	39,341	44,339	37,485	30,476	人件費	29,419	34,208	28,299	21,797	事務費	3,776	2,835	1,485	1,746	事業費	1,609	1,946	4,951	1,659	その他	4,538	5,350	2,751	5,274	収支差額	2,009	▲4,955	1,795	7,904
	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度																																																																																																							
登録者数	24 人	29 人	34 人	35 人																																																																																																							
利用総数	2,430 人	2,742 人	3,877 人	3,515 人																																																																																																							
事業日数	244 日	243 日	245 日	243 日																																																																																																							
1 日平均	10 人	11 人	16 人	15 人																																																																																																							
	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度																																																																																																							
登録者数	6 人	4 人	4 人	2 人																																																																																																							
利用総数	1,359 人	864 人	652 人	482 人																																																																																																							
事業日数	244 日	243 日	245 日	243 日																																																																																																							
1 日平均	6 人	4 人	3 人	2 人																																																																																																							
	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度																																																																																																							
収入合計	41,350	39,384	39,281	38,381																																																																																																							
給付費	30,297	26,178	31,344	28,366																																																																																																							
指定管理委託料	4,538	4,703	4,703	4,703																																																																																																							
その他	6,516	8,503	3,234	2,731																																																																																																							
支出合計	39,341	44,339	37,485	30,476																																																																																																							
人件費	29,419	34,208	28,299	21,797																																																																																																							
事務費	3,776	2,835	1,485	1,746																																																																																																							
事業費	1,609	1,946	4,951	1,659																																																																																																							
その他	4,538	5,350	2,751	5,274																																																																																																							
収支差額	2,009	▲4,955	1,795	7,904																																																																																																							
3	当該事業について、業務範囲・実施方法、経費等で見直すべき点はないか	<ul style="list-style-type: none"> <li>●精神障害の特性上、毎日の通所が困難である利用者があることが事実であるが、利用者主体の理念のもと精神障害のある方に対する支援のあり方をさらに深く検討した上で、事業所の明確なコンセプトを打ち出し、必要としている利用者が安心して利用できるような施設運営が求められる。そして、更なる利用促進に努め、サービスの質を高めていく取り組みが必要である。</li> </ul>																																																																																																									
4	指定管理者制度以外の制度を活用する余地はないか	<ul style="list-style-type: none"> <li>●当該施設で提供している就労移行支援事業、就労継続支援事業については、民間によって質の高いサービスが十分に提供されている分野であるため、長期的な視点に立った施設運営や、施設運営者の判断による利用者ニーズに応じたサービス内容の変更、計画的かつ迅速な施設設備の更新を可能とするなど、当該施設が今後果たしていく必要がある役割を踏まえて、設置主体を民間に転換する方向で検討する。</li> <li>●タイミングとしては、建て替え等の老朽化対策と合わせて民設化することが妥当であると考えます。</li> </ul>																																																																																																									

### 4. 今後の事業運営方針について

<ul style="list-style-type: none"> <li>●精神障害者を対象とする就労系の事業所が増加してきている中で、就労移行支援事業の利用率が伸び悩んでおり、利用率向上の取組が求められている。</li> <li>●当該施設で提供している就労支援事業、就労継続支援事業については、民間によって質の高いサービスが十分に提供されている分野であるため、長期的な視点に立った施設運営や、施設運営者の判断による利用者ニーズに応じたサービス内容の変更、計画的かつ迅速な施設設備の更新を可能とするなど、当該施設が今後果たしていく必要がある役割を踏まえて、設置主体を民間に転換する方向で検討する。</li> <li>●タイミングとしては、建て替え等の老朽化対策と合わせて民設化することが妥当であると考えているため、それまでの間は、指定管理者制度を継続することが妥当であると考えます。</li> </ul>
---